

実務経験証明書

【証明を受ける者】

ふりがな		生年月日	昭和 平成 年 月 日
氏 名			
現住所 電話番号	〒 — ☎（携帯可） — — —		
最終学歴	学校名を記載	専攻学科	
卒業年月日	昭和 平成 年 月 日 令和	卒業番号 （修了）	

在職期間	上記の者は、当該事業場において次の通り在職し、自動車の点検・調整・分解作業に従事（ している ・ していた ）ことを証明します。		
	入社した日	・ 昭和 ・ 平成 年 月 日 ・ 令和	実務経験年数計 年 ヶ月
	（退職・現在）	・ 昭和 ・ 平成 年 月 日 ・ 令和	

【証明を行う者】

証明年月日	令和 年 月 日	認証番号 （特定給油所）	
事業場名			
代表者署名	この実務経験証明書に記載した内容に間違いはありません。 代表者署名 ⑩		
事業場住所 電話番号	〒 — ☎ — — —		

- 虚偽記載があった場合は、試験や講習の受験・受講を拒否します。
- オイル、タイヤ、灯火装置、ワイパーブレード等の交換作業のみは実務年数に含みません。
- パート、アルバイト等の経験は、実務経験とはみなされません。
- 高校機械科卒業などで実務経験短縮者は卒業証書等、確認できる書類を提出して下さい。
- 一つの会社での実務経験で、必要年数を満たさない場合は過去に勤務していた会社の実務経験証明書も必要です。
- 実務経験の証明先が認証（指定）工場・特定給油所でない方は、別紙【設備状況等証明書】も併せて提出して下さい。

設備状況及び作業内容等証明書（表）

【1. 設備機器】 ※事業所にある工具類、計測機器類、設備機器等を記入してください。

1.	6.
2.	7.
3.	8.
4.	9.
5.	10.

【2. 作業内容】 ※事業所で行っている自動車に関する作業内容を具体的に記入してください。

This image shows a blank sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and extend across the width of the page. There is no handwriting or other markings on the paper.

【証明を行う者】

証明年月日	令和 年 月 日	認証番号	
事業場名			
代表者署名	当事業場には、自動車の点検・調整を行える上記設備機器及び点検・調整作業場を有していることに間違いありません。 <u>代表者署名</u> (印)		
事業場住所 電話番号	〒 - - ☎ - -		

1. 必ず事業場代表者が証明してください。設備機器及び作業内容は具体的に記入すること。
2. 虚偽記載があった場合は、試験や講習の受験・受講を拒否します。
3. 裏面に各写真を添付し、作業場の見取り図を記入して下さい。
4. 代表者本人が自身の証明をする場合や、書面による実務経験の判断が難しい場合等は、国土交通省神戸運輸監理部兵庫陸運部へ書面を提出し判断をゆだねます。
現地での機器・作業場・作業内容確認等が行われる場合は、作業場・車両・帳票類の整理などご協力をお願い致します。

設備状況及び作業内容等証明書（裏）

【3. 写真添付欄】 ※事業所にある工具類、設備機器、作業場内等の写真を添付してください。

【4. 点検・調整作業場】 ※作業場の広さ（面積）を記入してください。

間口 m × 奥行 m = 面積 m²

【5. 作業場見取り図】 ※作業場の見取り図を記入してください。